

響灘エネルギー産業拠点化推進期成会

設 立 総 会

日 時 平成 27 年 7 月 30 日 (木) 10:00～
場 所 リーガロイヤルホテル小倉
北九州市小倉北区浅野 2-14-2

設 立 総 会 次 第

1 開 会

2 北九州市長挨拶

3 「響灘エネルギー産業拠点化推進期成会」発起人挨拶

4 来賓紹介

5 来賓挨拶

6 議案審議

第1号議案 響灘エネルギー産業拠点化推進期成会規約（案）

第2号議案 期成会役員及び顧問（案）

第3号議案 平成27年度事業計画（案）

第4号議案 平成27年度予算（案）

第5号議案 要望書（案）

7 閉 会

第1号議案

響灘エネルギー産業拠点化推進期成会規約（案）

（総則）

第1条 本会は響灘エネルギー産業拠点化推進期成会（以下「期成会」という）と称する。

（目的）

第2条 今後の成長が期待されるエネルギー産業の振興を加速し、雇用の創出やビジネスチャンスの一層の拡大を図るなど、地方経済の発展に大きく貢献することを目指すもの。

（事業）

第3条 期成会は前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- ・ エネルギー産業拠点化に関する国および関係機関に対する要望活動
- ・ 会員への広報活動
- ・ 一般市民へのPR活動
- ・ 調査・研究及び情報収集
- ・ その他、前条の目的を達成するために必要な事業

（組織）

第4条 期成会は、第2条の目的に賛同する会員をもって組織するものとする。

（入会及び退会等）

第5条 期成会に入会しようとする者は、入会届を会長に提出し承認を得なければならない。

2 会員は、退会届を会長に提出し、任意に退会することができる。

（役員）

第6条 期成会に次の役員を置く。

| | |
|-----|-----|
| 会長 | 1名 |
| 副会長 | 若干名 |
| 理事 | 若干名 |
| 監事 | 若干名 |

（役員を選任）

第7条 会長、副会長、理事及び監事は、総会において選出する。

（役員の職務）

第8条 会長は期成会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故のあるときは、その職務を代理する。

3 監事は、会計事務を監査する。

(役員任期等)

第9条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

2 補欠又は増員のため選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(会議)

第10条 会議は、総会及び理事会とし、必要に応じ会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となる。

3 総会は、会員をもって構成し、期成会の重要事項を審議する。

4 会長は、総会に顧問の出席を求めることができる。

5 理事会は、会長、副会長、理事及び監事をもって構成し、期成会の運営について審議する。

(顧問)

第11条 顧問は会長が指名する。

2 顧問は、会務に関し、会長の相談に応ずるとともに、助言を行う。

(オブザーバー)

第12条 会員が期成会の運営に関する助言等が必要と認めるときは、会長の承認を得てオブザーバー等関係者を会議に出席させることができる。

(総会)

第13条 総会は次の事項を付議する。

1. 予算、決算に関すること。

2. 役員選出に関すること。

3. その他、本会の目的に関すること。

(会計)

第14条 期成会の経費は、会費、負担金、寄付金及びその他収入をもって充てる。

2 会費は、年間1口につき10,000円とする。但し、各種団体、関係機関は減免とすることができる。

3 期成会の予算及び決算は、理事会の議決に基づき総会において承認を得るものとする。

4 期成会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

5 2における各種団体、関係機関については、理事会にて別に定める。

(事務局)

第15条 期成会の事務を処理するために、事務局を北九州市（産業経済局、環境局、港湾空港局）に置く。

(暴力団関与の場合の会員排除)

第16条 事務局は、会員が、次号のいずれかに該当するときは、会員の登録を解除することができる。この場合において、解除により会員に損害があっても、事務局はその損害の賠償の責めを負わないものとする。

- 1 役員等（会員が個人である場合にはその者を、会員が法人である場合にはその役員又はその支店若しくは事務所の代表者をいう。以下この項において同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下この項において「暴力団員」という。）であると認められるとき。
- 2 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下この項において同じ。）又は、暴力団員が経営に実質的に関与していると認められるとき。
- 3 役員等又は使用人が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められるとき。
- 4 役員等又は使用人が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供用するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。
- 5 役員等又は使用人が暴力団又は暴力団員と密接な交際を有し、又は社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
- 6 暴力団員であることを知りながら、暴力団員を雇用し、又は使用しているとき。

(解散)

第17条 期成会はその目的達成に伴い解散することができる。

(残余財産の処分)

第18条 期成会が解散した場合において、その債務を弁済して、なお残余財産があるときは、総会の議決を得て、これを決定する。

(補則)

第19条 この規約に定めるもののほか、期成会の運営に関し必要な事項は会長が別に定める。

(付則)

本規約は平成27年7月30日から施行する。

第2号議案

期成会役員及び顧問（案）

| 役職 | 団体名称 | 代表者役職 | 代表者 |
|----------|------------------------|---------|--------|
| 会長 | 北九州商工会議所 | 会頭 | 利島 康司 |
| 副会長 | 一般社団法人九州経済連合会 | 会長 | 麻生 泰 |
| | 福岡経済同友会 | 代表幹事 | 宇佐見 昇 |
| | 北九州市 | 市長 | 北橋 健治 |
| 理事 | 関門港運協会 | 会長 | 野畑 昭彦 |
| | 公益財団法人 北九州活性化協議会 | 会長 | 西村韶道 |
| | 北九州港湾建設協会 | 会長 | 上野 世志史 |
| | 公益財団法人 北九州産業学術推進機構 | 理事長 | 國武 豊喜 |
| | 一般社団法人 北九州 GIS 測量協会 | 理事長 | 梅林 満人 |
| | 一般社団法人 北九州市建設業協会 | 代表理事 | 山本 慎一郎 |
| | 一般社団法人 北九州市建設コンサルタント協会 | 会長 | 松尾 禎泰 |
| | 一般社団法人 北九州中小企業経営者協会 | 会長 | 大迫益男 |
| | 一般社団法人 北九州中小企業団体連合会 | 会長 | 自見榮祐 |
| | 小倉地区港運協会 | 会長 | 宿輪 亀二 |
| | 洞海港運協会 | 会長 | 岡部 秀年 |
| | 一般社団法人 日本海上起重技術協会九州支部 | 支部長 | 近藤 観司 |
| | 一般社団法人 日本船主協会九州地区船主会 | 議長 | 鶴丸 俊輔 |
| | ひびき灘開発株式会社 | 社長 | 中富 美津男 |
| | 福岡県経営者協会 | 会長 | 竹島 和幸 |
| | 門司建設業組合 | 理事長 | 井上 久誠 |
| | 八幡港友会 | 会長 | 小谷 英夫 |
| 若松活性化協議会 | 会長 | 鹿子木 公春 | |
| 監事 | 株式会社北九州銀行 | 専務取締役 | 藤田 光博 |
| | 株式会社西日本シティ銀行 | 北九州総本部長 | 定野 敏彦 |
| | 株式会社福岡銀行 | 北九州本部長 | 西妻 安治 |
| 顧問 | 福岡県 | 知事 | 小川 洋 |
| | 国立大学法人九州工業大学 | 学長 | 松永 守央 |

第3号議案

平成27年度事業計画（案）

1 総会開催

各議案について審議を行う。

2 国に対する要望活動

響灘地区におけるエネルギー産業拠点形成を早期に実現するため、関係機関に対し、法制度の整備、施設整備支援等について要望を行う。

（要望先）国土交通省、地元選出国會議員

3 広報活動

響灘地区におけるエネルギー産業拠点の形成促進を、広く関係団体に訴えるとともに、会員企業への情報発信のための広報活動を行う。

（内容）講演会の開催、リーフレット作成、ホームページ作成

第4号議案

平成27年度予算（案）

収 入

（単位：円）

| 項 目 | 平成27年度 予算額 | 備 考 |
|-----|---------------|--------|
| 会 費 | 2,900,000 | 会員210社 |
| 合 計 | 2,900,000 | |

支 出

（単位：円）

| 項 目 | 平成27年度 予算額 | 備 考 |
|-----|---------------|---------------------------------------|
| 事業費 | 2,000,000 | 要望活動費、広報活動費（講演会開催、リーフレット作成、ホームページ作成等） |
| 会議費 | 600,000 | 総会等会場使用料 |
| 事務費 | 100,000 | 郵便料 |
| 予備費 | 200,000 | |
| 合 計 | 2,900,000 | |

第5号議案

響灘エネルギー産業拠点化促進に関する国への要望書（案）

本市の臨海部に位置する響灘地区は、約2,000haの広大な土地と港湾インフラを有し、政令市最大規模のメガソーラーの導入や、恵まれた風況を活かした風力発電関連の事業や実証試験が進められています。また、大規模な石炭輸入基地、LNG基地が立地するなど、さまざまなエネルギーの拠点として非常に大きなポテンシャルを有しています。

響灘地区で実施しているエネルギー産業の拠点形成にあたっては、本市の強みであるものづくり基盤の集積と、充実した港湾インフラを活かした、「風力発電関連産業の総合拠点の形成」、「燃料集配基地などバイオマス発電関連産業の総合拠点の形成」、さらに「未利用エネルギーを活用した新たな産業集積モデルの構築」などに取り組んでいます。

こうした今後の成長が期待される新たなエネルギー産業の拠点形成は、雇用の創出やビジネスチャンスの一層の拡大など、北九州市をはじめ、広範囲における地域経済の発展に大きく貢献するだけでなく、我が国のエネルギー政策の方向性に合致したエネルギー産業の成長を大きく加速させるものです。

現在、洋上風力発電については、事業実施に向け準備を進めているところですが、事業採算性をより確実なものとするためには、現状の港湾区域に留まらず、一般海域を含む大規模な区域を対象としたウィンドファームを形成する必要があります。

また、洋上風力設置を安価で効率的に行うためには、響灘地区において、重厚長大な風車部品の陸揚げ、保管、積み出し、風車の組み立てなど一連の作業を実施可能とする拠点港の形成を図ることが必要となりますが、拠点港を実現するためには、今後、積み出し基地港の存在やSEP船（洋上風車設置専用船）を調達しやすい環境の形成など課題があります。

つきましては、エネルギー産業の総合拠点形成に向けて、次の事項についての格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- (1) 一般海域における洋上風力の設置及び管理が円滑にできる制度の整備
- (2) エネルギー産業の総合拠点形成に向けた指導・支援

響灘地区が有するエネルギー・産業拠点化のポテンシャル



地域エネルギー拠点化推進事業概念図

安定・安価で賢いエネルギー網の構築



響灘エネルギー産業拠点化推進期成会

設立趣意書

近年始まった人口減少は、今後加速度的に進むことが予想され、さらに大都市への人口流入が続く中、地域経済の縮小が地方の活力を奪いつつあります。このため、我が国では、人口減少克服とともに地方創生に取り組むこととしており、その対策として地域産業の競争力強化の実現が必要不可欠となっています。そのような中、エネルギー政策については、抜本的な見直しが迫られており、地球環境の保全と安定的な電力の供給を行っていくために、地域の特性を活かした様々なエネルギーの導入を図っていくこととしています。

臨海部に位置する響灘地区は、2000haの広大な土地と充実した港湾インフラを有し、様々な再生可能エネルギーや、大規模なLNG基地なども立地しています。今後も、再生可能エネルギーの推進や洋上風力の総合拠点の形成、未利用エネルギーを活用した新たな産業集積モデルの構築などが見込まれています。また、エネルギーを賢く使う仕組みづくりを目指す取組みも進められています。

我々が今回「響灘エネルギー産業拠点化推進期成会」を設立するに至ったのは、こうした地域のポテンシャルを活かした取組みを後押しすることで、今後の成長が期待されるエネルギー産業の振興を加速し、雇用の創出やビジネスチャンスの一層の拡大を図るなど、地方経済の発展に大きく貢献できると考えたからです。

ここに我々産学官が結集し、後世に新たな活力が芽生えるような産業を残していくために、エネルギー産業の拠点化にむけた様々な取組みを後押しする「響灘エネルギー産業拠点化推進期成会」を設立するものであります。

平成27年 5月29日

響灘エネルギー産業拠点化推進期成会

発起人代表 利島 康司

響灘エネルギー産業拠点化推進期成会発起人会

| 名 称 | 役職 | 代表者 |
|-------------------------|---------|--------|
| 北九州商工会議所 | 会頭 | 利島 康司 |
| 一般社団法人 九州経済連合会 | 会長 | 麻生 泰 |
| 福岡経済同友会 | 代表幹事 | 宇佐見 昇 |
| 公益財団法人 北九州産業学術推進機構 | 理事長 | 國武 豊喜 |
| 福岡県経営者協会 | 会長 | 竹島 和幸 |
| 洞海港運協会 | 会長 | 岡部 秀年 |
| 一般社団法人日本船主協会 九州地区船主会 | 議長 | 鶴丸 俊輔 |
| ひびき灘開発株式会社 | 代表取締役社長 | 中富 美津男 |
| 北九州市 | 市長 | 北橋 健治 |

響灘エネルギー産業拠点化推進期成会名簿

(平成27年 7月30日現在)

| | |
|-----------------------------|-----------|
| あおみ建設株式会社北九州営業所 所長 | 梅 木 勉 |
| 株式会社浅川組九州営業所 所長 | 高 木 良 憲 |
| 旭測量設計株式会社 代表取締役 | 熊 谷 幸 子 |
| 株式会社アステック入江 代表取締役社長 | 高 橋 正 幸 |
| 株式会社アルファ 代表取締役 | 高 田 和 年 |
| 家島建設株式会社九州支店 取締役支店長 | 森 村 工 |
| 池田興業株式会社門司支店 支店長 | 中 知 秀 博 |
| 株式会社池間組 代表取締役 | 池 間 誠 |
| 株式会社石橋製作所 代表取締役 | 石 橋 和 彦 |
| 株式会社宇都宮合同事務所 代表取締役 | 宇 都 宮 和 明 |
| 株式会社エコエネ 代表取締役 | 大 土 井 順 司 |
| エネルギー資源開発株式会社 代表取締役 | 家 長 将 典 |
| エム・アイ・コンサルティング株式会社 代表取締役 | 大 上 二 三 雄 |
| 大島建設株式会社 代表取締役 | 大 島 國 義 |
| 株式会社大庭産業 代表取締役 | 大 庭 秀 昭 |
| 株式会社大本組九州支店 支店長 | 佐 藤 嘉 行 |
| 岡本土木株式会社 代表取締役社長 | 片 岡 敏 彦 |
| 株式会社押川測量設計 代表取締役 | 押 川 恵 |

| | |
|-----------------------------|-----------|
| 鹿島建設株式会社九州支社 執行役員支店長 | 河 野 健 吾 |
| 株式会社柏木興産 代表取締役社長 | 柏 木 武 春 |
| 株式会社上組八幡支店 支店長 | 京 極 明 博 |
| 神野建設株式会社 代表取締役 | 神 野 康 |
| 川崎近海汽船株式会社 支店長 | 大 坪 慎 一 |
| 川本建設工業株式会社 代表取締役 | 川 本 安 子 |
| 寒川商事株式会社 代表取締役 | 小 林 登 |
| 関門港運協会 会長 | 野 畑 昭 彦 |
| 関門水先区水先人会 会長 | 野 上 明 芳 |
| 北九港湾建設株式会社 代表取締役 | 上 原 英 治 |
| 公益財団法人北九州活性化協議会 会長 | 西 村 韶 道 |
| 株式会社北九州銀行 専務取締役 | 藤 田 光 博 |
| 北九州港運株式会社 代表取締役 | 浅 井 周 治 |
| 北九州港湾建設協会 会長 | 上 野 世 志 史 |
| 公益財団法人北九州産業学術推進機構 理事長 | 國 武 豊 喜 |
| 北九州市長 | 北 橋 健 治 |
| 一般社団法人北九州 GIS 測量協会 理事長 | 梅 林 満 人 |
| 一般社団法人北九州市建設業協会 代表理事 | 山 本 慎 一 郎 |
| 一般社団法人北九州市建設コンサルタント協会 会長 | 松 尾 禎 泰 |
| 北九州商工会議所 会頭 | 利 島 康 司 |

| | |
|-------------------------------|---------|
| 一般社団法人北九州中小企業経営者協会 会長 | 大 迫 益 男 |
| 一般社団法人北九州中小企業団体連合会 会長 | 自 見 榮 祐 |
| 株式会社北九州風力発電研究所 代表取締役 | 吉 田 悟 |
| 株式会社北九測量設計 代表取締役 | 近 松 俊 暢 |
| 株式会社キャン・プラン 代表取締役 | 羽 廣 純 一 |
| 九コン販売株式会社 代表取締役社長 | 高 橋 長 三 |
| 九州朝日放送株式会社 代表取締役社長 | 武 内 健 二 |
| 九州紙運輸株式会社 代表取締役社長 | 宮 川 浩 一 |
| 一般社団法人九州経済連合会 会長 | 麻 生 泰 |
| 九州総合建設株式会社 代表取締役 | 岡 本 清 嗣 |
| 株式会社九州測量設計 代表取締役 | 梅 林 満 人 |
| 九州電力株式会社北九州支社 執行役員北九州支社長 | 小 倉 良 夫 |
| 株式会社九電工北九州支店 執行役員支店長 | 外 堀 隆 博 |
| 九電みらいエナジー株式会社 代表取締役社長 | 穂 山 泰 治 |
| 九和設計株式会社 代表取締役 | 山 田 清 |
| グリーン SHIPPING 株式会社 代表取締役社長 | 上 島 廣 一 |
| 黒崎播磨株式会社 取締役社長 | 伊 倉 信 彦 |
| 桑田基礎有限会社 代表取締役 | 栗 田 道 國 |
| 桑原電工株式会社 代表取締役 | 野 田 英 治 |
| 株式会社ケイ・イー・エス 代表取締役 | 飯 野 一 義 |

| | | | | |
|-------------------------------|---|---|---|---|
| 計測検査株式会社 代表取締役 | 坂 | 本 | 敏 | 弘 |
| 国際航業株式会社北九州営業所 所長 | 有 | 吉 | | 誠 |
| 小倉セメント製品工業株式会社 代表取締役 | 上 | 田 | 泰 | 博 |
| 小倉地区港運協会 会長 | 宿 | 輪 | 亀 | 二 |
| 五幸建設株式会社 代表取締役 | 南 | | 雄 | 介 |
| 株式会社吾水総合コンサルタント 代表取締役 | 島 | | 健 | 二 |
| 児玉建設株式会社 代表取締役 | 児 | 玉 | | 敦 |
| 株式会社小玉商店 代表取締役 | 小 | 玉 | 和 | 弘 |
| 五洋建設株式会社北九州営業所 所長 | 黒 | 木 | 辰 | 義 |
| 株式会社三菱 代表取締役 | 中 | 山 | 剛 | 治 |
| 株式会社近藤海事 代表取締役社長 | 石 | 井 | 秀 | 夫 |
| 西部ガス株式会社北九州支社 常務執行役員北九州支社長 | 川 | 邊 | 貴 | 俊 |
| 三喜工業株式会社 代表取締役 | 磯 | 部 | 浩 | 三 |
| 山九株式会社若松支店 支店長 | 徳 | 光 | 昌 | 己 |
| 山協港運株式会社 代表取締役社長 | 村 | 本 | 章 | 二 |
| 三省水工株式会社 代表取締役社長 | 重 | 岡 | 良 | 則 |
| 株式会社三洋コンサルタント 代表取締役 | 内 | 田 | 良 | 也 |
| 株式会社ジェネック 代表取締役社長 | 牛 | 山 | 啓 | 二 |
| 株式会社塩見組 代表取締役 | 末 | 吉 | 政 | 人 |
| 自然電力株式会社 代表取締役 | 磯 | 野 | | 謙 |

| | |
|--------------------------------|-----------|
| 株式会社シビルコンサルタント 代表取締役 | 清 本 英 二 |
| 自見産業株式会社 代表取締役社長 | 自 見 修 真 |
| ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社 代表取締役 | 中 川 隆 久 |
| 株式会社商船三井九州支店 支店長 | 堀 内 啓 介 |
| 白石鉄工株式会社 代表取締役 | 白 石 正 浩 |
| 株式会社白海 代表取締役 | 上 野 世 志 史 |
| 株式会社シラタカ・シー・イ 代表取締役 | 岩 田 敏 朗 |
| 株式会社しろみず 代表取締役 | 田 中 正 秀 |
| 新日鐵住金株式会社八幡製鐵所 所長 | 佐 藤 直 樹 |
| 一般財団法人新日本検定協会九州事業所 所長 | 三 原 保 博 |
| 株式会社正興電機製作所 代表取締役社長 | 福 重 康 行 |
| 株式会社セプト設計コンサルタント 代表取締役 | 藤 原 俊 彦 |
| 株式会社ゼンリン 代表取締役社長 | 高 山 善 司 |
| 株式会社創建コンサルタント 代表取締役 | 溝 上 俊 明 |
| 双日九州株式会社 代表取締役社長 | 大 野 滋 |
| 株式会社ソルネット 代表取締役 | 長 濱 好 数 |
| 第一港運株式会社 代表取締役社長 | 岡 部 太 郎 |
| 第一交通産業株式会社 代表取締役 | 田 中 亮 一 郎 |
| 株式会社第一設計コンサルタント 代表取締役 | 猪 口 重 治 |
| 株式会社第一調査設計 代表取締役 | 増 田 豊 |

| | |
|----------------------------|---------|
| 大旺新洋株式会社九州支店 支店長 | 杉 本 幸 久 |
| 大新土木株式会社九州営業所 所長 | 篠 原 康 裕 |
| 株式会社太平設計 代表取締役 | 糸 永 卓 見 |
| 株式会社高田屋 代表取締役 | 土 井 良 太 |
| 株式会社タカミヤ 代表取締役社長 | 高 宮 俊 諦 |
| 卓伸商事株式会社 代表取締役 | 浦 江 重 充 |
| 千歳ごみ発電企画 代表 | 千 歳 昭 博 |
| 鶴丸海運株式会社 代表取締役社長 | 鶴 丸 俊 輔 |
| 電源開発株式会社若松総合事業所 所長 | 中 嶋 文 彌 |
| 東亜建設工業株式会社北九州営業所 所長 | 山 平 靖 彦 |
| 洞海港運協会 会長 | 岡 部 秀 年 |
| 洞海特殊開発株式会社 代表取締役 | 三 宅 孝 昌 |
| 洞海マリンシステムズ株式会社 取締役社長 | 今 田 民 壽 |
| 東洋建設株式会社北九州営業所 所長 | 大 谷 達 男 |
| TOTO 株式会社 代表取締役社長執行役員 | 喜 多 村 円 |
| 戸畑港運輸株式会社 代表取締役社長 | 日 向 祥 剛 |
| 株式会社トラスト 代表取締役 | 上 野 敬 二 |
| 株式会社中村測建事務所 代表取締役 | 中 村 哲 也 |
| 南英測量設計株式会社 代表取締役 | 岩 田 尚 久 |
| 西日本オートリサイクル株式会社 代表取締役社長 | 高 野 博 範 |

| | | | | |
|--|---|---|---|---|
| 西日本海運株式会社 代表取締役社長 | 関 | 谷 | 英 | 一 |
| 株式会社西日本シティ銀行北九州総本部 取締役常務執行役員北九州総本部長 | 定 | 野 | 敏 | 彦 |
| 株式会社西日本測研社 代表取締役 | 穂 | 吉 | 正 | 明 |
| ニッスイマリン工業株式会社 代表取締役社長 | 原 | 田 | | 厚 |
| 日鉄住金テクノロジー株式会社八幡事業所 所長 | 佐 | 藤 | 隆 | 樹 |
| 日鉄住金物流八幡株式会社 物流営業部長 | 本 | 田 | 孝 | 弘 |
| 日鉄住金ボルテン株式会社 代表取締役社長 | 大 | 迫 | 敏 | 也 |
| 一般社団法人日本海上起重技術協会九州支部 支部長 | 近 | 藤 | 観 | 司 |
| 日本乾溜工業株式会社 代表取締役社長 | 沢 | 井 | 博 | 美 |
| 一般財団法人日本気象協会九州支社 支社長 | 上 | 島 | 秀 | 之 |
| 株式会社日本港湾コンサルタント九州支店 取締役支社長 | 笹 | 部 | 剛 | 男 |
| 日本サルヴェージ株式会社門司支店 支店長 | 下 | 西 | 助 | 和 |
| 日本ジタン株式会社 代表取締役 | 末 | 永 | 康 | 二 |
| 一般社団法人日本船主協会九州地区船主会 議長 | 鶴 | 丸 | 俊 | 輔 |
| 日本鑄鍛鋼株式会社 代表取締役社長 | 塩 | 浦 | 信 | 男 |
| 日本通運株式会社ひびき海運支店 支店長 | 島 | 根 | | 弘 |
| 日本鉄塔工業株式会社 代表取締役社長 | 有 | 田 | 陽 | 一 |
| 日本ヒューム株式会社九州工場 工場長 | 斉 | 藤 | 衆 | 太 |
| 日本郵船株式会社九州支店 支店長 | 竹 | 内 | 裕 | 喜 |
| 有限会社仁徳海運 代表取締役社長 | 中 | 川 | 哲 | 司 |

| | |
|--|-----------|
| 野中産業株式会社 取締役社長 | 野 中 真 一 郎 |
| 株式会社パスコ福岡支店 支店長 | 大 本 和 司 |
| 濱田重工株式会社 代表取締役社長 | 松 本 豊 |
| 株式会社日立製作所九州支社 支社長 | 坂 井 章 |
| 日立造船株式会社 風力発電事業化推進室長 | 藤 田 孝 |
| ひびきエル・エヌ・ジー株式会社 取締役ひびき LNG 基地所長 | 石 井 直 文 |
| 響灘エネルギーパーク合同会社 代表社員 OR 火力株式会社 職務執行者 | 細 川 展 久 |
| ひびき灘開発株式会社 代表取締役社長 | 中 富 美 津 男 |
| 株式会社響灘火力発電所 代表取締役社長 | 塚 田 裕 行 |
| 響灘・洞海タグ協会 会長 | 今 田 民 壽 |
| 平川産業株式会社 代表取締役社長 | 平 川 浩 |
| 株式会社廣瀬産業海事工業所 代表取締役社長 | 山 下 豊 |
| 深田サルベージ建設株式会社九州支店 支店長 | 岡 本 貢 一 |
| 株式会社福岡銀行北九州本部 取締役常務執行役員北九州本部長 | 西 妻 安 治 |
| 福岡金属興業株式会社 代表取締役社長 | 横 溝 淳 弥 |
| 福岡経済同友会 代表幹事 | 宇 佐 見 昇 |
| 福岡県経営者協会 会長 | 竹 島 和 幸 |
| 福岡ひびき信用金庫 理事長 | 野 村 廣 美 |
| 富士電機株式会社九州支店小倉営業所 所長 | 興 野 慎 一 |
| 双葉石油株式会社 代表取締役 | 中 川 佳 太 郎 |

| | |
|------------------------------------|-----------|
| 株式会社不動テトラ九州支店 執行役員支店長 | 濱 野 尚 則 |
| 株式会社ブリヂストン北九州工場 工場長 | 岩 寄 義 和 |
| 古河電工産業電線株式会社九州工場 工場長 | 小 金 丸 要 |
| ホクザイ運輸株式会社 代表取締役 | 河 本 一 成 |
| 株式会社北拓北九州支店 代表取締役 | 吉 田 ゆ か り |
| 株式会社本間組北九州営業所 所長 | 栗 岡 開 |
| 株式会社松尾設計 代表取締役 | 松 尾 禎 泰 |
| 株式会社松尾測量 代表取締役 | 松 尾 隆 |
| 丸紅株式会社九州支社 支社長 | 本 郷 孝 博 |
| 三島光産株式会社 代表取締役社長 | 三 島 正 一 |
| 株式会社みずほ銀行北九州支店 支店長 | 中 島 裕 幸 |
| 三宅通商株式会社 代表取締役 | 世 良 昌 治 |
| みらい建設工業株式会社九州支店 執行役員支店長 | 水 之 江 和 則 |
| 村井測量設計株式会社 代表取締役 | 藤 田 一 弘 |
| 株式会社明洋若松支店 代表取締役 | 織 田 明 洋 |
| 門司建設業組合 理事長 | 井 上 久 誠 |
| 門司港運株式会社 代表取締役社長 | 野 畑 昭 彦 |
| 門菱港運株式会社 取締役社長 | 掛 江 実 |
| 株式会社安川電機 常務執行役員システムエンジニアリング事業部長 | 扇 博 幸 |
| 矢野海運株式会社 代表取締役 | 矢 野 功 太 郎 |

| | |
|-------------------------------|-----------|
| 八幡港友会 会長 | 小 谷 英 夫 |
| 株式会社ヤマウ北九州営業部 部長 | 大 山 和 貴 |
| 株式会社ヤマウチ 代表取締役 | 山 内 知 之 |
| 山田港運倉庫株式会社 代表取締役 | 山 田 康 一 朗 |
| ヤマト工業株式会社九州支店 常務執行役員支店長 | 廣 保 健 一 郎 |
| 吉浦海運株式会社 代表取締役 | 吉 浦 久 行 |
| 株式会社吉田組九州支店 支店長 | 外 山 裕 幸 |
| 吉村測量株式会社 代表取締役 | 吉 村 眞 一 |
| 寄神建設株式会社九州支店 執行役員支店長 | 江 崎 隆 男 |
| 有限会社ランドベル 代表取締役 | 藤 川 太 一 |
| 亮誠建設株式会社 代表取締役 | 守 口 亮 介 |
| りんかい日産建設株式会社九州支店 常務執行役員支店長 | 山 田 雄 司 |
| 若築建設株式会社北九州営業所 所長 | 山 下 英 一 |
| 若松活性化協議会 会長 | 鹿 子 木 公 春 |
| 若松港湾工業株式会社 代表取締役 | 井 川 臣 治 |
| 若松地区海運組合 理事長 | 上 野 益 弘 |